

# 名家連ニュース

令和5年6月15日(木)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 池山 豊子  
TEL/FAX(052)846-5576 NO.931号

氏家憲章氏の病床利用率に関する資料の続報

## 在院患者の減少に伴って医療費削減が進む

### < 精神科医療費 >

2004年(ピーク時) 1兆9,506億円 ⇒ 2020年 1兆8,982億円 ⇒ -524億円

### < 精神科入院医療費 >

1兆4,859億円 ⇒ 1兆3,259億円 ⇒ -1,600億円

### < 精神科外来医療費 >

4,647億円 ⇒ 4,515億円 ⇒ 132億円

精神科クリニックは増加・外来患者も増加 ⇔ 外来医療費は減少  
原因 ⇒ 精神科病院のディケア利用者の減少



### < 国民医療費に占める精神科医療費の比率 >

2004年国民医療費の8% ⇒ 2020年6.1%(-1.9%)

## 病床利用率70%台突入目前をどう見る

- ◆ 戦後73年間継続している精神科病院への入院中心の医療体制の“崩壊の危機”,入院中心の精神医療政策の“破綻” ⇒ 精神科病院への入院中心の精神医療から新しい精神医療(地域ケア中心の精神医療)へ政策転換が避けられない事態
- ◆ 入院中心の医療体制の“崩壊の危機”は精神医療の“崩壊の危機”ではない ⇒ 入院中心の精神医療から地域ケア中心の精神医療へ ⇒ 政策転換の“チャンス”到来

## ◆ 精神医療の政策転換の2つの道 ◆

### < 第一の道 オーソドックな政策転換の道 >

抗精神病薬発見によって地域ケアが可能に ⇒ 入院中心の精神医療を反省し政策転換を進めた先進諸国の道

### < 第二の道 政策転換を進めた先進諸国にはない特殊な道 >

- ◆ 精神転換の動きがないが、入院中心の医療体制の“崩壊の危機”を契機に入院中心から地域ケア中心の精神医療へ政策転換が避けられない事態に陥る
- ◆ 入院中心の精神医療政策を継続している日本の政策転換の道 ⇒ 自動的には政策転換は進まない ⇒ “チャンス”を活かす取り組みが不可欠

次ページに続きます

## ❖ 重要な視点 ❖

### < 病床利用率70%台突入目前の真相を正確に捉える >

精神科病院だけの問題と狭い視点で捉えない ⇒ 戦後73年間続けてきた入院中心の精神医療政策の広い視点から捉える ⇒ 入院中心の精神医療体制の“崩壊”が避けられない

### < 精神医療政策の大本(基本)からの見直しが避けられない >

わが国の精神医療政策の二つの基本の破綻している

- ① 精神科病院への入院中心の精神医療(先進諸国で唯一)
- ② 精神医療を一般医療と区別し差別扱い(精神科特例・精神科差別)

戦後の社会変化・精神医療の進歩に対応できない ⇒ 時代後れの精神医療政策・制度

### < 各国は政策転換をどう進めたか >

入院中心から地域ケア中心への政策転換 ⇒ 精神病床の大幅削減が伴う  
公的病院中心の国と民間病院中心の国では対応が違う

- 公的病院中心の国 ⇒ 病院への補償と雇用問題は生じない
- 民間病院中心の国 ⇒ 補償問題と雇用問題が生じる ⇔ 対応策が必要



**民間病院中心の日本とベルギーは有効策がなく政策転換が大きく後れる**

### < ベルギー 2010年から“病院改革”に踏み出す >

お金(精神科医療費)と医療従事者を“病院中心”から“地域中心”へ転換

(1) 政策転換(病床削減)に向けた有効な方策を生み出す

国 ⇒ 病院が自主的に病床削減⇒閉鎖する病棟の入院料全額を5年間補償

病院 ⇒ 廃止病棟の職員を活用し、訪問医療(アウトリーチ)チームを編成、病院機能を“入院中心”から“訪問医療(アウトリーチ)中心”へ転換

お金と人の使い方の転換 ⇔ 総数変わらず(国も精神科病院も困らない)

(2) 別の道(地域ケア中心の精神医療)を知っていたベルギー

周辺国は半世紀前から入院中心から地域ケア中心へ政策転換

ベルギーの精神医療関係者・政府・国民は以前から別の道を知っていた

この道(入院中心の精神医療)しか知らない日本 ⇒ 別の道(地域ケア)の情報が入り難い・この道の体験しかない



### < 政策転換に向けて克服する2つの課題 >

- ① 病床削減時の経営問題と雇用問題 ⇒ ベルギーの“病院改革”の教訓を学ぶ  
(ベルギー方式を知らせると理解を得られる ⇒ 問題は広く知らせるかが“カギ”)
- ② 入院中心に替わる別の道(世界標準の精神医療)を広める ⇒ 世論の形成

**精神医療の今日の到達点を知らせる ⇒ 発想の転換・意識改革が必要**

< 読んでみませんか > 冊子『精神医療は変わるし変えられる』(500円+税)

問い合わせ先(氏家 080-2251-8780)